HDMI 端子搭載 DVD プレーヤー　DS-DPC410BK

取扱説明書

準備編

基礎編

応用編

困ったときは

このたびは本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分に理解されたうえ、正しくご使用ください。

また、必要な時にお読みいただけるよう、大切に保管してください。

巻末に製品保証書がございます

付属品の確認

パッケージの中に以下のものが入っているかよく確認してください。不足品がありましたら、弊社までお問い合わせください。

・DVD プレーヤー本体　・リモコン　・HDMI ケーブル　・AV ケーブル
・取扱説明書　・クイックスタートガイド

目次

安全にお取り扱うために

! 警告

●この指示を無視して誤った取り扱いをすると、人の生命および身体に危険が及んだり、火災が発生したりするおそれが想定される内容を示しています。

●表示された電源電圧、交流 100V 以外の電源で使用しないでください。

●お客様ご自身で本体を分解しないでください。

●本体を改造しないでください。

●本体から発煙、異臭がする場合は、直ちに電源ケーブルを取り外してください。発煙が収まったのを確認してから、弊社にお問い合わせの上、修理をご依頼ください。そのまま使用しますと、火災や感電の恐れがあります。

●電源ケーブルを束ねたり、電源ケーブルに重いものを載せたりしたまま使用しないでください。

●電源ケーブルが切れかかり、導線が露出した状態で使用しないでください。

●本体を不安定な場所において使用しないでください。

●本体の開口部に金属や燃えやすいものを差し込まないでください。

●異物が本体内に入った場合は、電源ケーブルを抜いてください。

●水が入ったり、濡れたりする場所で使用しないでください。

●本体に花瓶や水等の液体の入ったコップ等や、細かい金属片を置かないでください。

●万が一本体に水が入った場合は、すぐ電源プラグを抜いてください。

！注意

●この内容を無視して誤った取り扱いを行うと、人が傷害を負う、または物的損害を被るおそれが想定される内容を示しています。

●クリーニングの際は、シンナー・ベンジン・アルコールなどは使用しないでください。
●本体を長時間使用されない場合は、電源プラグを抜いてください。
●移動の際は、本体の電源を切り、電源プラグを抜いた状態で行ってください。
●電源プラグを抜く際は、電源ケーブルを引っ張らないでください。
●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
●電源ケーブルを熱源に近づけないでください。
●本体に重いものを載せたり、踏んだりしないでください。
●本体を落としたり、振動を与えたりしないでください。
●夏場の日の当たる場所や、自動車の中に放置しないでください。
●湿気やほこりの多い場所に設置しないでください。
●小さなお子様が使用する場合は、電気製品および本製品の取り扱いを理解した大人の監視と指導のもとで行ってください。
●本製品は無線周波を放射するため、他のオーディオ機器などの電波妨害を引き起こす場合があります。その場合は電源を切り､電源プラグを抜いてください。対処法としては、本体とほかのオーディオ機器などとの距離を開ける、それぞれの電源コンセントの位置を変更するなどがあります。
●傷ついたディスク、汚れたディスク、12cm の円盤型以外のディスクを使用しないでください。
●ディスクトレイに、再生用ディスク以外の異物を挿入しないでください。
●金属片などの異物を、SD カードスロットや USB 端子に接触させないでください。

その他の注意

●本機には、画面の比率を変える設定項目があり、それにより画面の見え方に違いが出ます。そのとき、飲食店やホテル等で、公衆に視聴させることを目的として、画面の比率を変更して再生を行いますと、著作権法上で保護されている著作権の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

ご了承いただきたいこと

●本書の内容、本製品の仕様、外観等につきましては、将来予告無く変更する場合があります。それによる逸失利益等につきましては、弊社では一切責任を負えませんのでご了承ください。

●本書は万全を期して作成いたしましたが、万が一内容に相違がありましたら、弊社までご連絡ください。

●本書の内容の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になる他は、著作権法上、弊社に無断で使用できません。

●本機の使用、あるいは本機の修理、破損、交換により生じた傷害、逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきまして、弊社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。

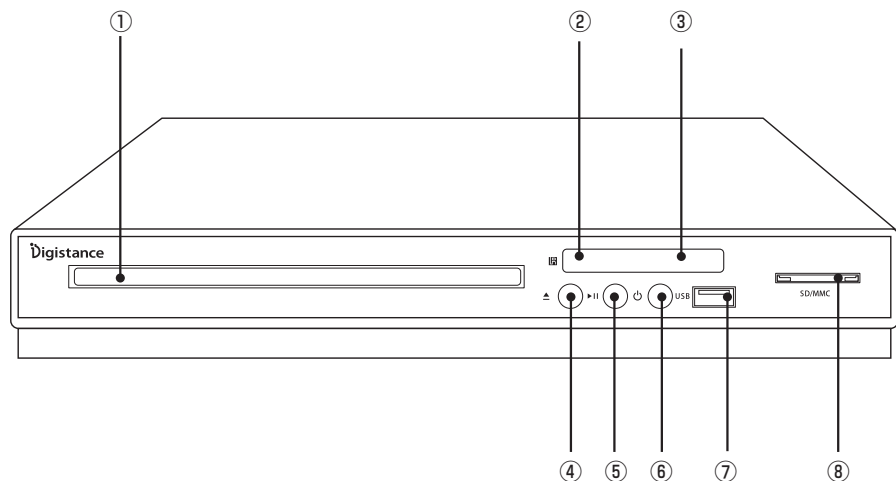
●地震や雷の自然災害、火災、第三者からの行為、その他の事故、お客様の故意・過失、誤使用、その他明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷などの損害に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。

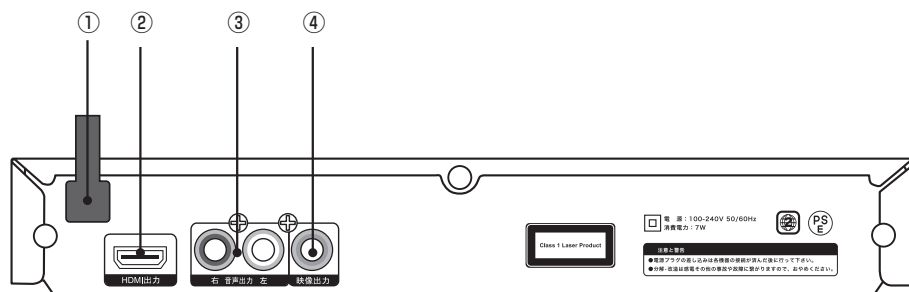
●本製品は、一般家庭での使用を前提に製造されています。特に業務用（店舗での放映）などの目的で、過度に長時間連続再生で使用された場合は、保証期間内であっても保証の対象外となります。

●本製品は、日本国内での使用を想定して製造されています。海外での使用はサポート及び保証の対象外とさせていただきます。

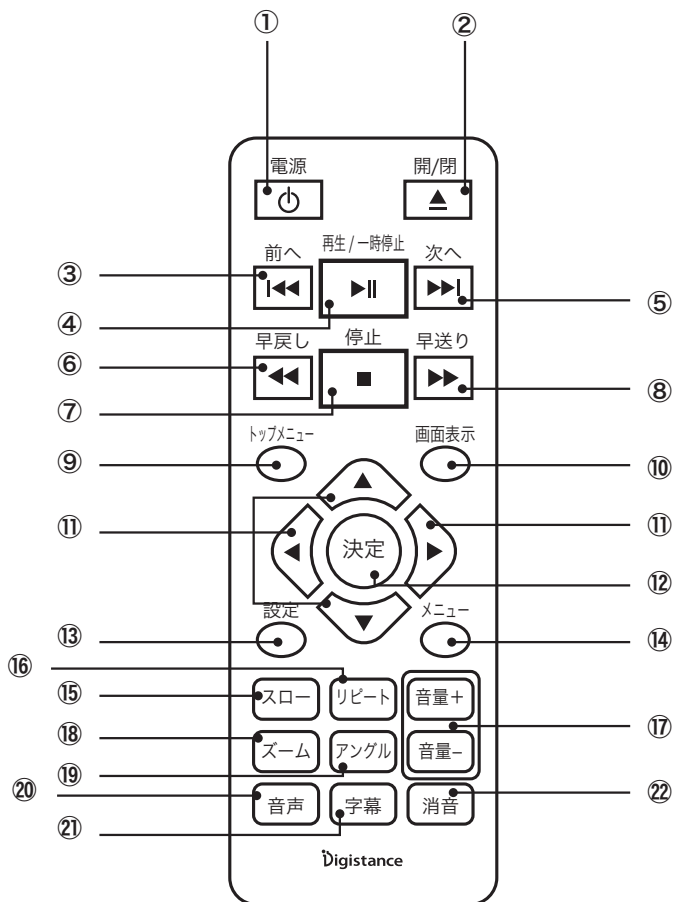
準備編

本体およびリモコンの説明

正面

①ディスクトレイ	ディスクを挿入するトレイです。
②リモコン受光部	リモコンの操作はこの部分に向けて行ってください。
③ LED ディスプレイ	ディスク再生時間や、再生中の状態を表示します。
④トレイ開閉	ディスクトレイを開閉します。
⑤一時停止・再生	一時停止を行います。もう一度押すと、停止した場所から再生を続けます。
⑥電源ボタン	電源を入／切します。
⑦ USB 端子	USB メモリーを挿入します。
⑧ SD カードスロット	SD カードを挿入します。

本体裏面

①電源コード	電源コンセントに接続します。
② HDMI 端子	HDMI ケーブルを接続します。
③音声出力端子	AV ケーブルの音声プラグ（赤・白）を接続します。
④映像出力端子	AV ケーブルの映像プラグ（黄色）を接続します。

リモコン

①
②
電源
開/閉
前へ
再生/一時停止
次へ
③
⑤
④
早戻し
停止
早送り
⑥
⑧
⑦
トップメニュー
画面表示
⑨
⑩
⑪
⑪
決定
⑫
設定
メニュー
⑬
⑭
⑯
⑮
スロー
リピート
音量＋
⑰
⑱
ズーム
アングル
音量－
⑲
⑳
音声
字幕
消音
㉒
㉑
Digistance

リモコン

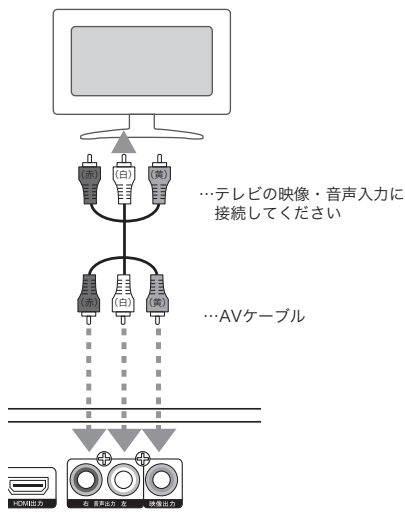
①電源	電源を入／切します。
②トレイ開閉	ディスクトレイを開閉します。
③前へ	再生中のひとつ前のチャプターを再生します。
④再生／一時停止	再生中に押すと、その場で一時停止します。停止、一時停止中に押すと、再生します。
⑤次へ	再生中の一つ後のチャプターを再生します。
⑥早戻し	再生中に押すと、巻き戻しします。
⑦停止	再生中に押すと、再生された位置で停止し、ロゴ画面を表示します。もう一度押すと、再生位置はクリアされます。
⑧早送り	再生中に押すと、早送りします。
⑨トップメニュー	DVD ビデオの場合、トップメニューに戻ります。
⑩画面表示	再生位置、チャプター経過時間などを画面に表示します。
⑪方向ボタン	DVD メニュー、設定画面などで、選択部分を移動します。
⑫決定	DVD メニュー、設定画面などで、選択されている部分を確定します。
⑬設定	DVD プレーヤー本体の設定画面を開きます。
⑭メニュー	DVD ビデオのメニュー画面を表示します。
⑮スロー	再生中に押すとスロー再生を行います。
⑯リピート	再生中のチャプター、タイトル、ディスク全体を繰り返し再生します。
⑰音量	DVD プレーヤーで設定されている音量を調節します。
⑱ズーム	画面の一部分を拡大表示します。
⑲アングル	アングルの切り替えを行います。
⑳音声	音声の切り替えを行います。
㉑字幕	字幕の切り替えを行います。
㉒消音	音声を一時的に消します。もう一度押すと音声が出るようになります。

テレビとの接続

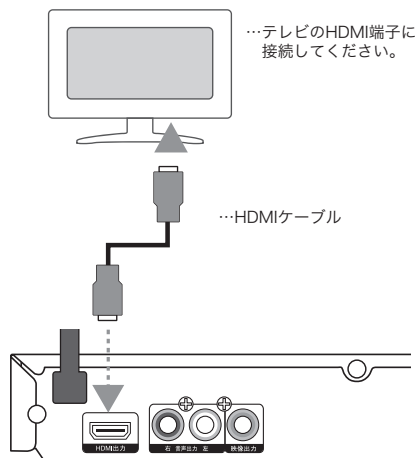
テレビと本体を①、②**いずれかの方法で**接続します。

① AV ケーブルでの接続

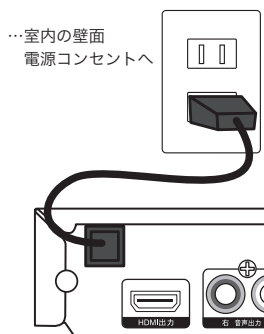
付属の AV ケーブルで、テレビと接続します。

（②の方法で接続する場合は不要）

② HDMI ケーブルでの接続

HDMI ケーブルでテレビと接続します。

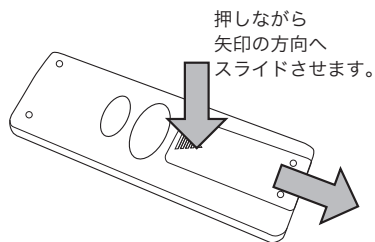
（①の方法で接続している場合は不要）

電源ケーブルの接続

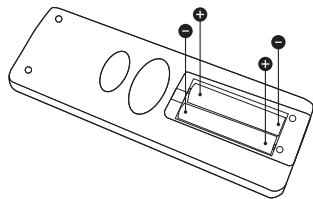
テレビと本体の接続が終わりましたら、電源ケーブルをコンセントに接続します。

準備編

リモコンの準備

ご使用になる前に、電池をリモコン本体にセットしてください。

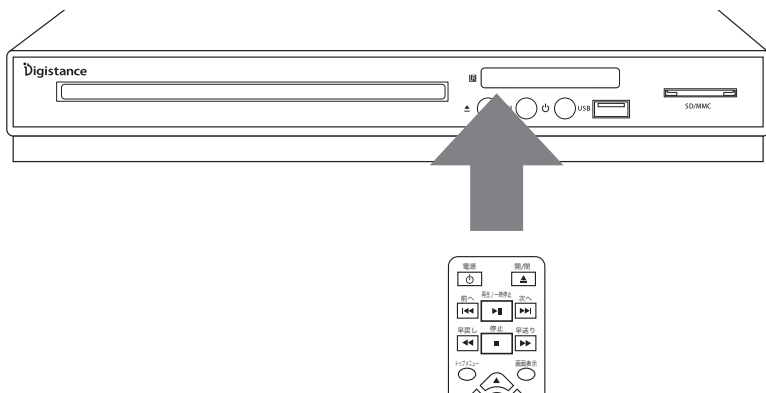
①リモコンの電池のふたを外す

リモコンの背面にある蓋を下にスライドして、蓋を取り外します。

②単四型乾電池 2 本をセットする

リモコンに電池をセットします。＋と－を間違えないように注意してください。

③リモコンの電池のふたを元に戻す

※本製品を長期間使用しない場合は、リモコンから電池を取り外してください。

リモコンの使い方

リモコンを操作するときは、電源ケーブルがコンセントにつながった状態で、本体の受光部に向けて行ってください。

基礎編

電源の入／切

電源コンセントを差し込むと電源が入ります。電源ボタンを押すと、電源が切れます。

この状態で本体またはリモコンの電源ボタンを押すと、電源が入り、本体のディスプレイが表示され、接続したテレビ画面にロゴが表示されます。

使用が終わりましたら、リモコンまたは本体の電源ボタンを押して、電源を切ります。

※長期間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

対応するディスク

ディスクは 12cm サイズで、円盤形のものを使用してください。それ以外のサイズのディスクや、円盤型以外のものは再生できません。

また、傷ついたディスク、裏側が汚れているディスク、レコーダーの品質が原因で記録状態が悪いディスクは、再生できない場合があります。

・DVD-VIDEO	音声を含む映像が記録されている市販の DVD で、リージョンコードが２のもの。
・DVD ± R/ ± RW	レコーダーで記録した DVD。ビデオモード、VR モード（CPRM を含む）に対応。
・音楽 CD	音声が記録されている市販の CD。
・CD-ROM/CD-R/CD-RW	データとして音楽（MP3）ファイル、映像ファイル、画像（JPEG）ファイルが記録されている CD。
・CD-R/-RW	音声を、レコーダーなどを使用し、一般的な CD プレーヤーで再生可能な形式（CD-DA）で記録したディスク。

※レコーダーなどで記録した DVD-R/-RW、CD-R/-RW を本機で再生するには、ファイナライズ処理が必要です。

※コピーコントロール CD は音楽 CD の規格とは異なり、再生の保証はできません。

※リージョンコード

市販の DVD-VIDEO には、市場を守る目的で、国ごとにリージョンコードが設定されています。プレーヤーと DVD-VIDEO のリージョンコードが一致しないと再生できません。

リージョンコード	国
1	アメリカ・カナダ
2	日本・欧州・中東・南アフリカ・エジプト
3	東アジア・東南アジア・香港
4	オーストラリア・中米・カリブ諸国・南米
5	ロシア・北朝鮮・モンゴル・南　アジア・アフリカ諸国
6	中国

基礎編

DVD の再生

電源を入れます。

リモコン・本体のトレイ開閉ボタンを押して、ディスクトレイを開きます。

開/閉

▲

DVD をセットします。

トレイ開閉ボタンをもう一度押してトレイを閉じます。

読み込みが始まり、自動的に再生します。再生が始まらない場合は、再生・一時停止ボタンを押します。

タイトルメニューの操作

DVD-VIDEO を読み込むと、メニュー画面が出る場合があります。

リモコンの方向ボタンを操作して選択し、決定ボタンで確定します。

※メニュー画面は DVD によって異なります。

※ VR モードの DVD ではメニューは出ません。

再生・一時停止・停止

ディスク再生中に、リモコン・本体の再生・一時停止ボタンを押すと、画面はそのままの状態で一時停止します。もう一度再生･一時停止ボタンを押すと、再生状態に戻ります。

ディスク再生中に、リモコンの停止ボタンを押すと、ロゴ画面になり再生が停止します。このときに再生ボタンを押すと、停止した位置から再生します。

ディスク再生中に停止ボタンを 2 回押すと、再生位置が最初に戻ります。

基礎編

頭出し・スキップ

リモコンの「前へ」ボタンを押すと、ひとつ前のチャプターに戻ります。

リモコンの「次へ」ボタンを押すと、次のチャプターに進みます。

※ DVD によって、頭出し・スキップが無効な場面があります。

早送り・早戻し

リモコンの早送り（早戻し）ボタンを押すと、画面を表示しながら再生位置が高速で進み（戻り）ます。この時画面上には早送り（早戻し）を示す表示とスピードの表示が出ます。ボタンを押した回数により、送られるスピードが×２、×４、×８、× 16、× 32 と変化します。

※ DVD によって、早戻し・早送りが無効な場面があります。

音量調節・消音

リモコンの「音量」ボタンを押すと、0 ～ 20 の範囲で音量を調節できます。

※テレビの音量とは独立しています。

リモコンの「消音」ボタンを押すと、音声が消え、画面に「消音」と表示されます。もう一度「消音」ボタンを押すか、「音量」ボタンを押すと、消音状態は解除されます。

ディスクの取り出し

本体、またはリモコンの「トレイ開閉」ボタンを押すと、ディスクトレイが開きます。ディスクを取り出して、もう一度「トレイ開閉」ボタンを押してトレイを閉じてください。

取り出したディスクは、ケースなどに収納して保管してください。

応用編

DVD 再生中の応用的な操作について説明します。

ズーム

画面の一部分を拡大表示します。

ズームボタンを押すたびに、画面が拡大・縮小表示され、ズームアイコンと倍率が表示されます。

「ズーム」ボタンを押すたびに、「×２」、「×３」、「×４」、「× 1/2」、「× 1/3」、「× 1/4」、表示なし（解除）の順に切り替わります。

拡大表示中に方向ボタンを押すと、拡大表示を行う位置を移動できます。

スロー

リモコンの「スロー」ボタンを押すと、再生スピードが遅くなり、画面にスロー再生と速度を示す表示が現れます。ボタンを押す回数により、1/2、1/4、1/8、1/16 のスピードになります。

字幕

字幕が収録されている DVD を再生中に、リモコンの「字幕」ボタンを押すと、字幕が切り替わります。

※字幕の収録されていないディスク、ディスクメニューでのみ切り替えが可能な DVD-VIDEO では、「字幕」ボタンによる字幕切り替えはできません。

音声

複数の音声が収録されているディスクを再生中に、リモコンの「音声」ボタンを押すと、音声が切り替わります。

※複数の音声が収録されていないディスクや、ディスクメニューでのみ切り替えが可能な DVD-VIDEO では、「音声」ボタンによる音声切り替えはできません。

画面表示

「画面表示」ボタンを押すと、現在再生中のタイトル、チャプター、経過時間または残り時間が表示されます。

「画面表示」ボタンを押すたびに、「タイトル経過時間」「タイトル残り時間」「チャプター経過時間」「チャプター残り時間」「表示オフ」（表示なし）の順に切り替わります。

TT 01/03 CH 05/29
2:22:27

TT：タイトル。3 つあるうちの 1 番目を再生中であることを示しています。
CH：チャプター。29 個あるうちの５番目を再生中であることを示しています。

MEMO：タイトルとチャプター

DVD-VIDEO、VR モードの DVD には、単一または複数のタイトルがあり、タイトルそれぞれがチャプターで区切られています。

タイトル１	チャプター１	チャプター２	チャプター３
タイトル２	チャプター１	チャプター２	

リピート

単一のチャプター、単一のタイトル、またはディスク全体を繰り返し再生します。

リモコンの「リピート」ボタンを押すたびに、画面にリピートを示すマークと、「チャプター」、「タイトル」、「オール」（すべて）、解除の順に切り替わります。

アングル

複数のアングル切り替えに対応した DVD を再生している場合、リモコンの「アングル」ボタンを押すと、アングルが切り替わります。

アングルボタンを押すと、アングルマークと再生中のアングル番号、アングル総数が画面に表示されます。

複数のアングルが収録されていない DVD や、アングル切り替えに対応していない場面では無効です。

※アングル切り替えに対応した場面が再生されると、アングルマークが常に表示されるよう設定できます。詳しくは 25 ページをご覧ください

音楽 CD の再生

ディスクのセットの方法は DVD と同様です。ディスクをセットすると、自動的に再生が開始します。

・DVD と操作方法が共通なもの

頭出し（リモコンの「進む」「戻る」）、早送り、早戻し、一時停止、停止、音量、消音

・DVD と操作方法が異なるもの

○画面表示

押すたびに、「シングル経過時間」「シングル残り時間」「ディスク経過時間」「ディスク残り時間」の順に切り替わります。

○リピート

押すたびに、「トラック」、「オール」、表示なし（リピートしない）の順に切り替わります。

○音声

押すたびに、「左 - モノラル」「右 - モノラル」「ミックスモノラル」「ステレオ」の順に切り替わります。

左 - モノラル：左チャンネルの音声が左右のスピーカーから出力されます。

右 - モノラル：右チャンネルの音声が左右のスピーカーから出力されます。

ミックスモノラル：左右のチャンネルの音声が混合されてスピーカーから出力されます。

・音楽 CD では操作できないボタン

トップメニュー、メニュー、スロー、ズーム、アングル、字幕（CD から MP3 ファイルへの変換、18 ページ参照）

CD から MP3 ファイルへの変換

音楽 CD の音楽を、MP3 ファイルに変換し、USB メモリーまたは SD カードへコピーします。

CD を再生中に「字幕」ボタンを押します。CD リッピングという画面が表示されましたら、コピーしたい USB メモリーまたは SD カードを挿入してください。

方向ボタンで選択し、決定ボタンで設定値の変更や、変換したい曲の選択を行います。

CD リッピング			
オプション		トラック	
スピード	高速	▲	
ビットレート	320Kbps	track08	04:02
ID3 作成	はい	track09	04:10
保存先	USB 1	track10	05:05
サマリー		track11	04:06
選択されたトラック	1	track12	04:37
選択された時間	03:25	track13	04:43
		▼	
開始	終了	全部選択	選択解除

応用編

・スピード

通常：MP3 ファイル変換と同時に音楽を聴きたい場合に選択します。

高速：高速で変換したい場合に選択します。音楽は再生されません。

・ビットレート

MP3 ファイル変換の品質を選択します。数値が大きいほど音質は上がりますが、ファイルのサイズが大きくなります。

・保存先

コピー先が表示されます。USB メモリーと SD カード両方差し込まれている場合は、どちらか選択します。

・▲▼

８つ以上のトラックが収録されている CD では、右側のトラックリストにすべてのトラックが表示できません。▼▲を選択して「決定」ボタンを押すと、リストに表示されていないトラックが表示されます。

・全部選択

すべてのトラックを選択します。

・選択解除

すべてのトラックの選択を解除します。

・終了

CD の変換を行う設定画面を終了します。

・開始

CD のファイル変換を開始します。

※ファイル名の変更、ファイルの削除、ID 3タグ（曲名、アーティスト名、アルバム名など）の編集は、パソコンで行ってください。

※ SD カードが書き込み禁止状態（SD カードのロックスライダを LOCK 側にスライドしている）でも、書き込みが行われますのでご注意ください。

※本体に時計機能がありませんので、ファイル作成日時は現在の日時になりません。

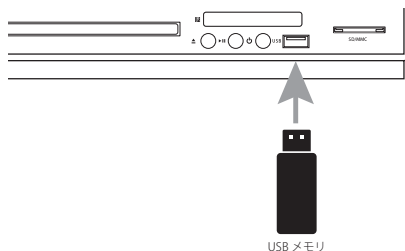
※ファイルの格納場所は、本体が作成する「RIPPING」フォルダの中です。

USB メモリー

USB メモリーに記録された JPEG 画像、MP3 音楽、動画ファイルを再生します。

※ USB メモリーのフォーマットは FAT、または FAT32 に限り有効です。
※ USB メモリーには画像・音楽・動画以外のファイルを入れないでください。それ以外のファイルを再生しようとすると、ファイルを破損する恐れがあります。

・USB メモリーを取り付ける

電源が切れた状態で、本体の USB 端子に USB メモリーを挿入してください。裏表を間違えないでください。

・USB メモリーを取り外す

再生を終了し、電源を切ってから取り外してください。

※再生中に取り外すと、USB メモリーのファイルを破損する恐れがあります。

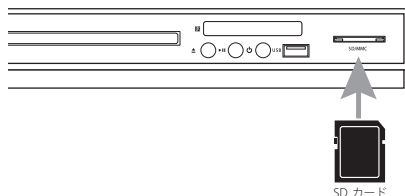
応用編

SD カード

SD カードに記録された JPEG 画像、MP3 音楽、動画ファイルを再生します。

※ SD カードのフォーマットは FAT、または FAT32 に限り有効です。
※ SD カードには画像・音楽・動画以外のファイルを入れないでください。それ以外のファイルを再生しようとすると、ファイルを破損する恐れがあります。
※ SD・SDHC（最大 32GB）に対応しています。それ以外には対応していません。

・SD カードを取り付ける

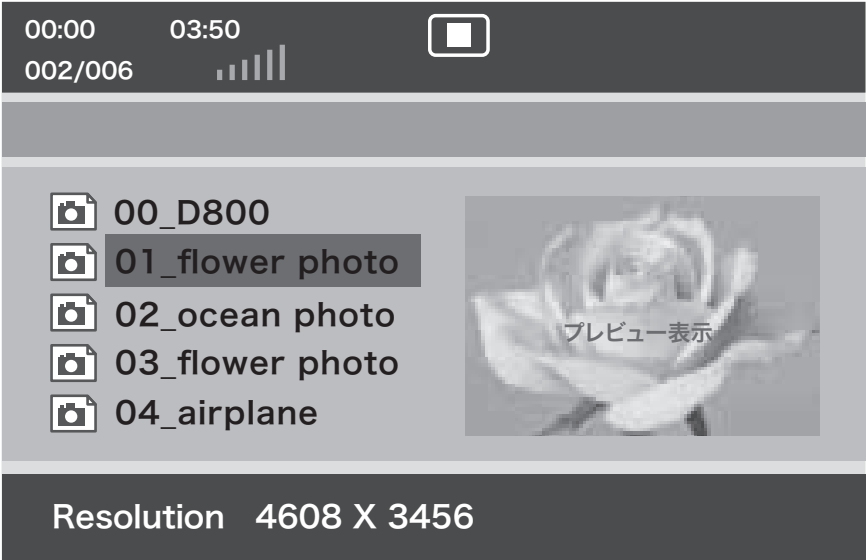
電源が切れた状態で、本体の SD カードスロットに SD カードを挿入してください。裏表、向きを間違えないでください。

・SD カードを取り外す

再生を終了し、電源を切ってから取り外してください。

※再生中に取り外すと、SD カードのファイルを破損する恐れがあります。

ファイル選択画面

ファイルの入ったディスク、USB メモリー、SD カードを挿入すると、ファイル選択画面が表示されます。方向ボタンでファイルを選択して、決定ボタンで再生します。

ファイル再生画面でできる操作

・前へ／次へボタン	1 画面でファイル表示できない場合、ページ送りを行います。
・再生／一時停止ボタン	選択されたファイルを再生します。
・方向ボタン	選択部分を移動します。
・リピートボタン	シングルリピート（単一ファイル）、フォルダリピート（リスト上のファイル）、リピートオフ（リピートしない）の選択をします。
・音量	音量の調節をします。
・消音	音声が消えます。音量・消音ボタンを押すと解除されます。
・音声	ステレオ・モノラルの切り替えを行います。

JPEG 画像ファイルの再生

カメラのアイコンのついたファイル名を選択すると、画像ファイルが再生されます。一定時間で、次のファイルに切り替わるスライドショー再生になります。

・一時停止

再生／一時停止ボタンを押すと、スライドショーが停止します。

・前へ／次へ

前へ／次へボタンを押すと、一つ前／一つ後の画像ファイルを表示します。

・ズーム

再生／一時停止ボタンを押してスライドショー再生を止め、ズームボタンを押すと画面が拡大・縮小表示できます。

拡大中は方向ボタンで表示範囲を移動できます。

・停止

停止ボタンを押すと、ファイル選択画面に戻ります。

MP3 音楽ファイルの再生

ファイル選択画面で MP3 ファイルを選択し、再生／一時停止ボタンを押すと、MP3 ファイルを再生します。

・再生／一時停止

再生／一時停止ボタンを押すと、再生が一時停止します。ファイルの選択が再生中の曲の状態でもう一度再生／一時停止ボタンを押すと、曲の続きから再生します。

・早戻し／早送り

経過時間を移動します。複数回押すことで、X2 → X4 → X8 → X16 → X32 とスピードが変化します。早戻し／早送り状態では音声は出ません。

再生／一時停止ボタンを押すと移動した経過時間の部分から再生されます。

動画ファイルの再生

動画ファイルの上で再生／一時停止ボタンを押すと、動画ファイルを再生します。

※対応形式

.avi、.mpg、.mp4（映像コーデック：MPEG1/2/4、XviD。H.264/AVC には非対応。音声コーデック：MP3）

非対応の動画ファイルは、パソコンで変換を行ってください。

・前へ／次へ

頭出しを行います。一つ前／一つ後の動画ファイルを再生します。

・再生／一時停止

再生を一時的にとめます。もう一度押すと、続きを再生します。

・早戻し／早送り

映像を表示しながら高速で再生位置を移動します。ボタンを押すたびに×２→×４→×８→×16→×32とスピードが変わります。再生／一時停止ボタンを押すと、表示中の場面から再生されます。

※早戻し／早送り中は音声が出ません。

・停止

動画の再生を停止し、ファイル選択画面に戻ります。

・スロー

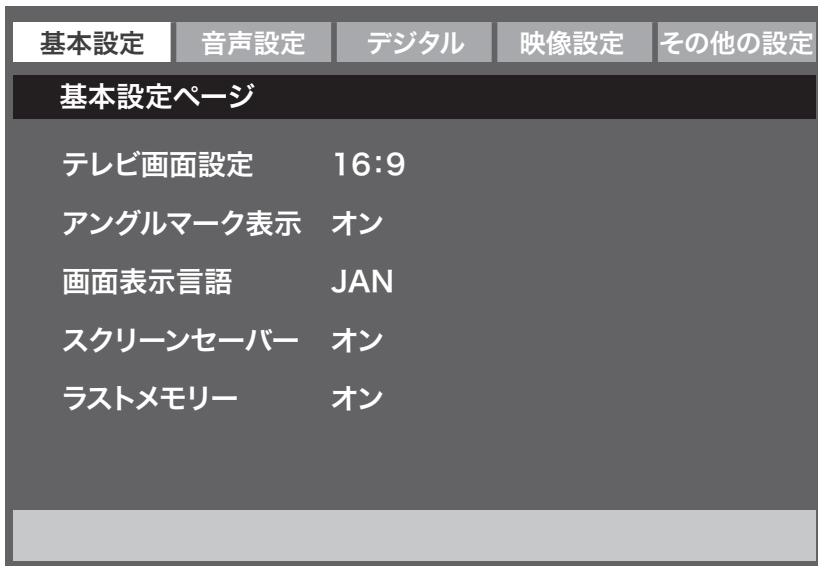
動画をスロー再生します。スロー再生中は音声が出ません。

・ズーム

動画を拡大・縮小表示します。拡大中は方向ボタンで拡大範囲を移動できます。

設定画面

設定ボタンを押すと、本体の設定を行う画面が表示されます。上下左右方向ボタンで選択部分を移動し、決定ボタンで確定します。

応用編

【基本設定】

・テレビ画面設定

画面の比率を選択します。外部出力で使用するテレビと、再生する映像に合わせて選択してください。

● 4:3/PS（パン・スキャン）：4：3 比率の TV にワイド映像を映す設定です。
左右比率を維持したまま画面の上下に合わせます。
映像の左右はカットされます。

● 4:3/LB（レターボックス）：4：3 比率の TV にワイド映像を映す設定です。
左右比率を維持したまま画面の左右に合わせます。
映像の上下に黒い帯が表示されます。

●ワイド：16:9 比率の TV をお使いの場合はこちらを選択してください。
映像を画面いっぱいに表示します。
4:3 比率のテレビでは映像が縦長になります。

・アングルマーク表示

アングル切り替えが可能な場面になった場合、アングル切り替え可能であることを示すアイコンの表示を選択します。

●オン：アングル切り替え可能マークを表示します。

●オフ：アングル切り替え可能マークを表示しません。

・画面表示言語

画面に表示される言語の選択を行います。

● English：英語が表示されます。

●日本語：日本語が表示されます。

※この説明書では、日本語が選択されていることを前提にしております。英語版の取扱説明書はございません。

・スクリーンセーバー

一定時間操作がなかった場合、画面を保護するためのスクリーンセーバーを動作させるかどうかを選択します。

●オン：スクリーンセーバーは起動します。

●オフ：スクリーンセーバーは起動しません。

・ラストメモリー

DVD 再生中、電源を落としたりディスクを取り出したりした場合、再生位置を記憶するかどうかを選択します。

●オン：再生位置を記憶し、再びその DVD を再生すると、続きから再生されます。

●オフ：最初から再生します。

※ディスクの再生位置を記憶できるのは 1 枚のみです。

※録画 DVD の場合、正常に動作しない場合があります。

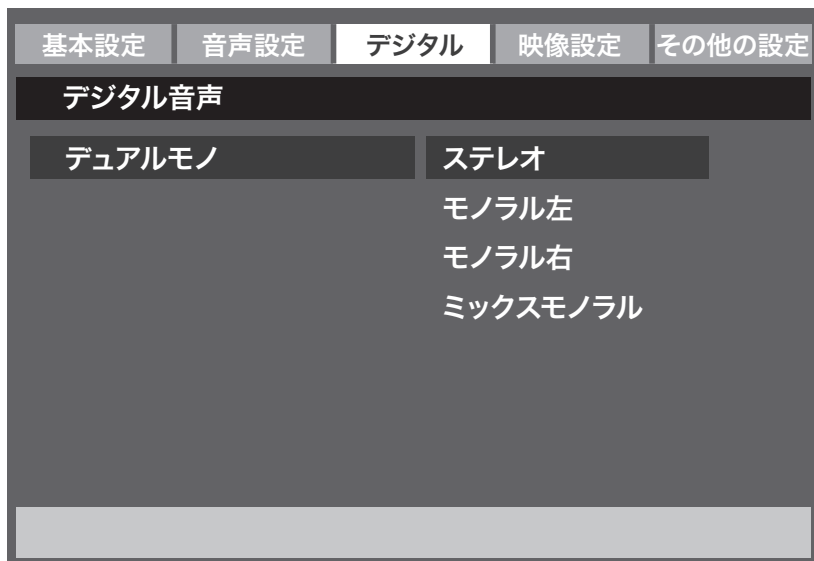
【音声設定】

・ダウンミックス設定

5.1 チャンネル音声において、リアチャンネルの音声を設定します。

● LT/RT：リアチャンネル（左・右）の音声を混合して、テレビのスピーカーから出力します。

●ステレオ：リアチャンネル左の音声は左スピーカーから、リアチャンネル右の音声は右スピーカーから出力します。

【デジタル】

・デュアルモノ

音声多重の DVD を再生した場合の音声再生方法を選択します。

●ステレオ：左チャンネルの音声を左スピーカーから、右チャンネルの音声を右スピーカーから出力します。

●モノラル左：左チャンネルの音声のみ出力します。

●モノラル右：右チャンネルの音声のみ出力します。

●ミックスモノラル：左右のチャンネルを混合し、モノラル音声として出力します。

※複数の音声を収録していても、リモコンの「音声」ボタンで切り替えが可能なディスクでは、ここでの設定が無効になります。

【映像設定】

・HDMI 解像度

HDMI ケーブルでテレビに接続している場合、テレビへ出力される映像の解像度を選択します。

・画質設定

画質を設定する項目を開き、「ブライトネス」「コントラスト」の設定をします。

・ブライトネス

画面の明るさを調節します。左右ボタンで数値を変更し、決定ボタンで確定します。

・コントラスト

画面全体の明暗を強調します。左右ボタンで数値を変更し、決定ボタンで確定します。

・HDMI 設定

HDMI 設定を行うページを開きます。

・HDMI

HDMI 出力をオン／オフします。

●オン：HDMI 出力を行います。

●オフ：HDMI 出力を行いません。

・オーディオソース

HDMI 出力を行う際の、オーディオ設定を行います。

●自動：音声出力を自動的に行います。

● PCM：HDMI 端子から出力される音声は PCM に変換されます。TV から音声が出ない DVD がある場合は、この設定をお試しください。

【その他の設定】

※再生中は、このタブを選択できません。こちらの設定を行う前に再生を停止してください。

応用編

・テレビタイプ

日本で使用されているテレビの方式である NTSC に対応しています。

・音声設定

DVD 再生時に選択される言語を設定します。

※ここでの設定が有効にならず、別の言語の音声が出力される場合は、DVD メニューの言語選択、または音声ボタンによる切り替えを行ってください。

・字幕設定

DVD 再生時に選択される字幕言語を設定します。

※ここでの設定が有効にならず、字幕が出ないか別の言語の字幕が出る場合は、DVD メニューの字幕言語選択、または字幕ボタンによる切り替えを行ってください。

・メニュー言語

DVD メニューで表示される言語の選択をします。

・初期設定

DVD プレーヤーの設定を初期化します。

故障かなと思ったら

DVD プレーヤーの使用中、不具合がありましたら、まずこちらの項目をご覧になり、対処を行ってください。それでも不具合が解消されない場合は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

・電源が入らない

本体の電源ケーブルが、コンセントに正しく接続されていることを確認してください。

・画面が映らない

音声・映像ケーブル、および HDMI ケーブルが正しくテレビに接続されていることを確認してください。

テレビ側の入力切替が、DVD プレーヤーが接続されている端子になっていることを確認してください。

・HDMI 接続したテレビが映らない

AV ケーブルでの接続をお試しの上、設定をご確認ください。

設定画面の「映像設定＞ HDMI 設定＞ HDMI」が「オフ」になっていると、HDMI 端子から映像出力できません。「オン」に切り替えてください。

設定画面の「映像設定＞ HDMI 解像度」を変更してください。

・画面が乱れる

AV ケーブル、または HDMI ケーブルが抜けかかっていたり、断線しかかったりしていませんか？

・リモコンが操作できない

リモコンの電池は正しくセットされていますか？　電池の＋と－の向きを誤ると、使用できません。

リモコンが電池切れになっていることが考えられます。リモコンの電池を交換してください。

リモコンを操作する場合は、テレビではなく本体の受光部に向けて操作してください。

リモコンと本体の距離が遠すぎる場合は、もっと近づいて操作してください。

本体の主電源スイッチが押されていないと、リモコンの操作を受け付けません。

・再生できない

ディスクが傷ついていたり、汚れたりしていませんか？　ディスクを交換するか、ディ

スクの手入れを行ってください。

ディスクが裏返しにセットされていませんか？

作成したディスクは、かならず作成した機器でファイナライズを行ってください。

DVD/CD 以外のディスク（Blu-ray、HD DVD、DVD-RAM など）、ハイビジョン画質でダビングされた DVD（AVCREC）は再生できません。

DVD のリージョンコードが２以外のものは再生できません。

お客様がご自身で DVD レコーダーや PC 等で作成されたディスク（DVD-R/-RW 等）については、レコーダーやメディアの種類、録画モードや録画時間、タイトル･チャプター数、メニュー画面内の構造等、組み合わせも多岐に渡り、読み込みに時間がかかったり、再生できない場合があります。特に VR モード、CPRM で録画したディスクにつきましては、条件の組み合わせがより複雑になり、上記の現象を起こしやすい傾向にあります。

［補足］録画ディスクの再生時は、レジューム機能が正常に動作しない場合があります。

温度差により、結露が生じている場合があります。本体を周囲の温度になじませてから再度お試しください。

・音声が出ない

音声ケーブルが抜けていませんか？

HDMI 接続の場合、設定画面「映像設定＞ HDMI 設定＞オーディオソース」を「PCM」に設定することをお試しください。

消音ボタンが押されていませんか？　押されている場合は画面左下に「消音」と表示されます。

音量が０になっていませんか？　音量を調節してください。

・音声言語や字幕の変更ができない

複数の言語が収録されていないディスクでは、音声切り替えできません。

・音声言語や字幕の変更ができない

字幕が収録されていないディスクでは、字幕の切り替えができません。

・リモコンのアングルボタンを押してもアングルが切り替わらない

アングル切り替えに対応していない DVD、またはアングル切り替えが可能な場面以外では切り替えできません。

製品仕様

製品名	HDMI 端子搭載 DVD プレーヤー
製品型番	DS-DPC410BK
対応ディスク	DVD、DVD ± R/ ± RW、DVD-R DL、CD、CD-R/-RW
対応形式	VR モード・CPRM、DVD-VIDEO、CD-DA、VCD、CD-G
対応ファイル	JPEG、MP3、AVI、MPG、MP4
対応コーデック	映像：MPEG1/2/4、XVID　音声：MP2/3
出力端子	コンポジット映像出力、HDMI、2Ch アナログ音声出力
HDMI 出力解像度	自動 /480i/480p/720p/1080i/1080p
入力端子	SD カード、USB 端子
対応メディア	SD/SDHC（最大 32GB)、USB メモリー
使用電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	7W　待機時 0.8W
本体重量	1020g
外形寸法	259(W) × 47(H) × 206(D) mm
使用温度	5 ～ 35℃
製造国	中国

問い合わせ

株式会社　ゾックス

〒 231-0033　横浜市中区長者町３－８－１３　TK 関内プラザ 3F

☎携帯電話からは 045-228-2095　固定電話からは 0120-602-302

ホームページ　http://www.zox-net.com/

保証規定

1．本製品の使用中、取扱説明書に記載の注意、警告に従って正しく使用され、本製品が故障した場合は、本規定に従い、無償修理させていただきます。また、弊社の判断により、製品の交換をさせていただく場合があります。
2．無償修理を依頼される場合は、弊社またはご購入店までお問い合わせください。
3．製品の生産終了から長期間が経過し、部品の入手が不可能な場合、修理を保証するものではありません。

保証期間内であっても、以下の場合は保証対象外となります。

A．本保証書が本製品に添付されていない場合
B．本保証書に必要事項の記入がない場合、またはご購入店／年月日が証明できる書類（レシート／注文履歴のプリントアウト等）の添付が無い場合。
C．Bの書類の字句が書き替えられた場合や、その他事実と異なる記載がされていた場合
D．使用上の誤り（水などの液体こぼれ、落下、水没等）、または誤接続による故障・損傷の場合
E．弊社以外で分解・修理された場合や、改造された場合
F．火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）、異常電圧や指定外の電源使用による故障・損傷の場合
G．有寿命部品や消耗品（バッテリー、乾電池等）の自然消耗、磨耗、劣化等により部品の交換が必要となった場合
H．接続している他の機器、または不適当な消耗品やメディアのご使用に起因して本製品に生じた故障・損傷の場合
I．お買い上げ後の輸送や移動または落下等、お客様における不適当なお取り扱いにより生じた故障・損傷の場合
J．お客様のご使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障および損傷の場合。（例：埃、錆、カビ、虫・小動物の侵入による故障等）
K．日本国外での使用
L．店頭等での販促やデモ機としての使用

※本保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間終了後の修理等、アフターサービスについてご不明な点は、本保証書記載の修理受付窓口またはお買い上げの販売店／販売会社へお問い合わせください。
※その他の規定は http://www.zox-net.com/support/ に記載しております。

製品保証書

弊社で定めた保証規定に基づいて保証を行います。保証対象となる修理の際には、保証書に必要事項をご記入の上、ご購入店／年月日が証明できる書類を添付してください。

Digistance

HDMI端子搭載DVDプレーヤー　保証書

必要時にご使用いただけるよう、ご購入店／年月日が証明できる書類（レシート、ご注文内容が示されたWebページのプリントアウト等）と共に大切に保管してください。

製品型番	DS-DPC410BK
お客様	フリガナ お名前　　　　様　☎
	〒 ご住所
取扱い販売店名・住所・電話番号	
保証期間	保証期間：新品でのご購入日より1年間 ご購入日 年　月　日

■本製品を、取扱説明書の記載に従って正しく使用された場合の故障につきまして、保証期間内であれば無償修理をさせていただきます。弊社または販売店までお問い合わせください。
■ご購入年月日、ご購入者住所氏名、ご購入店名の記入がなく、ご購入年月日／ご購入店名が証明できる書類が無い場合は無効となります。
■ご購入年月日、ご購入者住所氏名、ご購入店などの情報を改ざんした場合は無効となります。
■保証書は紛失されましても再発行は致しませんので大切に保存してください。

※以下の場合は保証対象外となります。

■本書および購入年月日／購入店名の分かる証明書のご提示がない場合。
■使用上の誤り、または改造、不当な修理による故障。
■火災、地震、水害、落雷、その他の天災、公害等による故障。
■取扱説明書に記載されている注意・警告事項に該当する操作、使用方法等による故障や損傷または身体に及ぶ傷害等。
■一般家庭用以外（例えば、業務用等）として使用された場合の故障や損傷。
■日本国外での使用。

製造元

株式会社ゾックス
〒231-0033 神奈川県横浜市中区長者町3-8-13 TK関内プラザ3F

製品に関するお問い合わせ
携帯電話からは 045-228-2095　固定電話からは 0120-602-302
お電話でのお問い合わせは：月〜金10時〜17時
※土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。